

『いのち』を考える作文コンクール 応募のきまり

1 目的

日本で初めて老人の医療費^{いりょうひ}を無料にしたほか、赤ちゃんの死亡率ゼロを成しとげた旧沢内村（現在の西和賀町）において、地域住民の先頭に立って活動した深澤晟雄^{ふかさわまさお}村長は、「人間の生命に格差^{せいめいそんちようぎようせい}があつてはいけない」という強い思いを持って、「生命尊重行政」を行ったことで有名です。この考え方を多くの皆さんに知ってもらうとともに、自分ばかりでなく、他人を思いやる心をはぐくんでいくため、「いのち」をテーマにした作文コンクールを実施するものです。

作文の内容は、たとえば、深澤晟雄村長の「生命を大切にする」政治に学び、感じたこと、自分の誕生や成長のことで家族と対話して感じたこと、祖先や家族との「命のつながり」や「与えられた命」に思うこと、テレビなどが報じている事件から感じる「いのち」の大切さ、学校や地域の中で「いのち」の大事さを感じ、みんなに訴えたいことなどです。

2 応募資格

岩手県内の小学校、中学校及び高等学校に在学する児童生徒が応募できます。

3 応募方法

400字の原稿用紙3枚（1,200字）以内に手書きとし、**平成30年8月24日（金）まで**下記に郵送または持参してください。なお、作文には題名、学校名、学年、氏名を必ず書いてください。また別記で、入選した場合の連絡先も明記願います。

【提出先】

〒029-5614

和賀郡西和賀町沢内字太田2-68 深澤晟雄資料館内 作文コンクール係

4 応募区分と表彰

応募区分	最優秀賞	優秀賞	特別賞
小学生の部	1点	1点	1点
中学生の部	1点	1点	1点
高校生の部	1点	1点	1点

なお、表彰式を平成30年10月14日（日）に西和賀町の「沢内バーデン」で行うことにしており、最優秀賞の児童生徒にあっては、表彰式の後に作文の朗読発表を行っていただくことにしますので、あらかじめご承知おき願います。

5 主催／共催

NPO法人深澤晟雄の会（理事長 加藤和夫）／NPO法人輝け「いのち」ネットワーク

6 審査委員

委員長 高橋克彦さん（作家）

委員 澤口たまみさん（絵本作家）

委員 道又 力さん（脚本家）

委員 佐藤敦士さん（西和賀町教育委員会教育長）

委員 太田宣承さん（社会福祉法人理事長）

7 お問い合わせ・その他

応募に当たり、深澤晟雄資料館にある資料（映像資料含む）を参考にしたい場合などは、事前にご相談ください。

深澤晟雄資料館（TEL/FAX:0197-85-3838）

Eメール:masao@nisiwaga.net